中外テクノス

省エネ最適化診断サービスのご案内

■省エネ最適化診断とは

企業が効率的かつ効果的に温室効果ガス排出削減対策・省エネルギー対策を進めるためには、専門家による助言を受け、それに基づいて取り組むことが重要です。
省エネ診断を通じて運用改善や省エネ改修を行うことで、エネルギーの無駄をなくし、コスト（光熱水費）削減とCO2削減につなげることが可能です。
また、世界的に『脱炭素』に向けた動きが加速する中、取引先からの要望により温暖化対策に取り組む企業が増えています。
その取り組みの一歩として、貴社のエネルギー使用状況を把握するために『省エネ最適化診断』の実施をお勧めします。

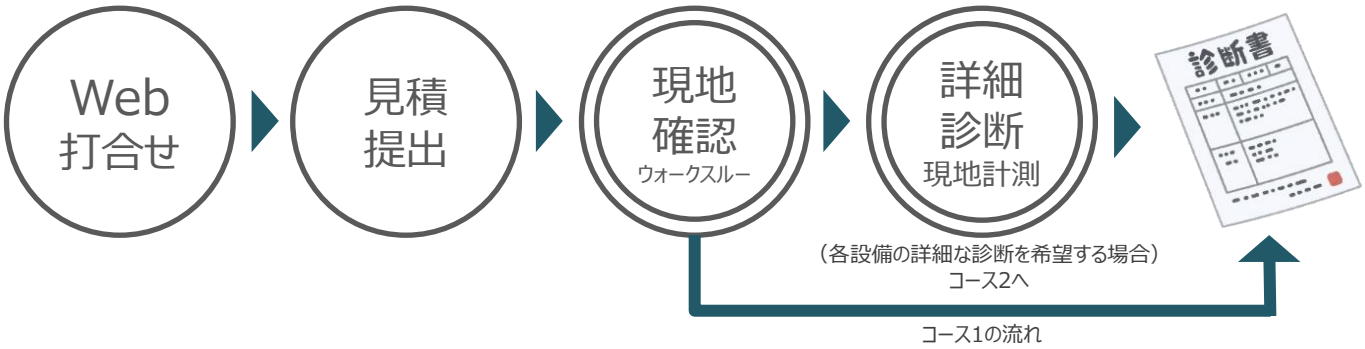
■省エネ最適化診断サービスの種類

以下の2つのコースを設定しています。お客様の状況やニーズに応じてご活用ください。

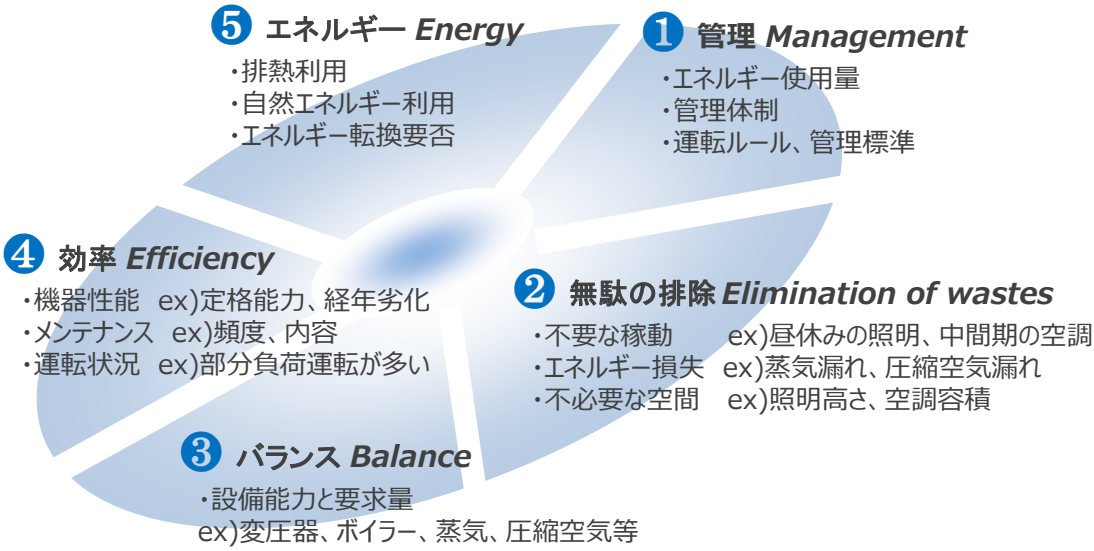
コース	概要
1. エネルギー管理状況の把握（＊1）	お客様のエネルギー管理に関する現状や課題、温室効果ガス排出量等について把握します。貴社における対策立案や実践に関する判断材料としてご活用ください。 必要に応じて、設備更新等に活用できる公的機関の補助事業もご案内します。
2. 詳細診断（＊2）	サーモグラフィーによる放熱診断、圧力センサーによる圧力測定、流量計による流体(水・空気)の流量測定、クランプメータによる電流測定等

■省エネ最適化診断の流れ

ご相談内容を踏まえ見積書を提出いたします。ご相談から診断までの流れは以下の通りとなります。



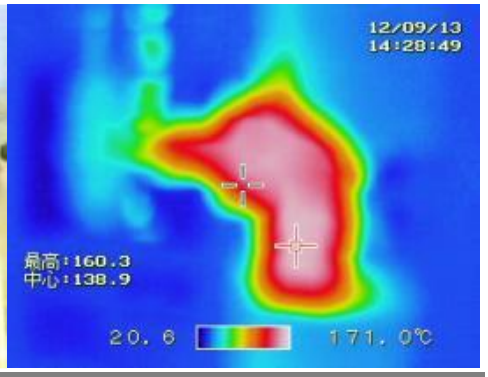
＊1：エネルギー管理状況を把握するコースとなります。まずは、現状把握を行いたいとお考えの企業様に適しています。
＊2：対象となる原動設備の運転状況を各種センサーを用いて詳細に診断します。
※：設備更新対策において選定する機種によっては費用対効果の情報入手のために時間を要する場合があります。



■省エネ最適化診断（現地踏査）の主な内容

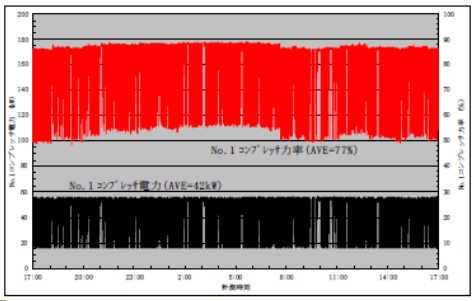
区　分	調査概要
①事業概要	・建物の概要 ・事業活動 ・事業所の規模　など
②主なエネルギー消費設備	・事業所に設置されている主なエネルギー消費設備 （照明・空調・生産設備といった大まかな区分ではなく、ボイラー、コンプレッサー、冷温水発生機というような設備単位で把握します。）
③直近のエネルギー使用量・温室効果ガス排出量	・電気、ガス、液体燃料の年間使用量 （可能な限り、上記の主なエネルギー使用設備ごとに整理します。） ・エネルギー使用量から温室効果ガス排出量に換算

■現地計測事例



サーモグラフィーによる放熱診断

ボイラー給水流量測定



コンプレッサ圧力測定 および 測定結果

空気流量測定

中外テクノス株式会社

■工業技術事業本部神戸実験場 営業部
〒651-2242
神戸市西区井吹台東町7丁目2-4
TEL:078-997-8007
FAX:078-991-9938
URL:https://www.chugai-tec.co.jp/

中外テクノス

G903230601J-00